

特集  
①

# 今日からできる! 防災アクション

危機管理課 TEL／0776-20-0308  
(地震保険に関すること)

建築住宅課 TEL／0776-20-0506  
(木造住宅耐震化に関すること)

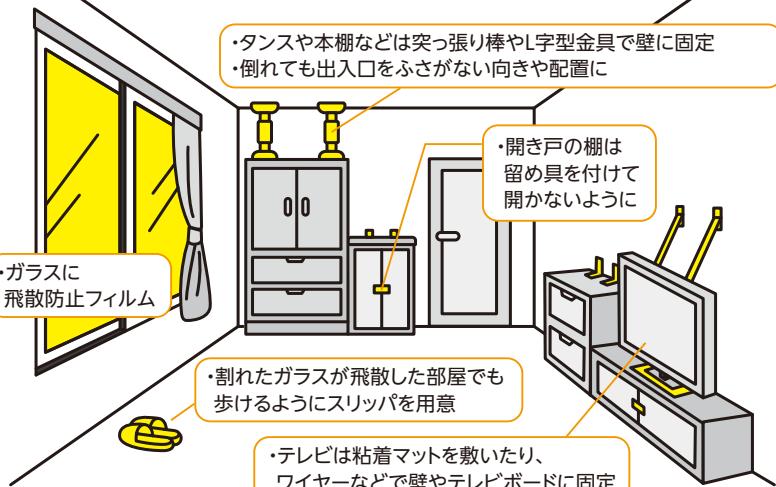
消防保安課 TEL／0776-20-0309  
(感震ブレーカーに関すること)

令和6年能登半島地震から2年。地震により、多くの方が亡くなり、約16万5千棟の住まいが被害を受けました。  
「もしも」のとき、ご自身や家族を守る準備、できていますか?



## 家の中の安全対策

### 室内の安全を確保しよう!



### 木造住宅を耐震化しよう!

昭和56年以前に建てられた  
木造住宅の耐震改修工事に  
**最大175万円**を  
補助しています!!

詳細は[こちら](#)



### 備蓄品・非常持ち出し品の準備

普段から飲料水や非常食などを一人3日分は用意しておきましょう。また、避難所生活に必要なものをリュックに詰めておき、玄関などすぐに持ち出せる場所に置いておきましょう。



備蓄品・非常持ち出し品の例

### ▽地震による電気火災を防ぐ▽

#### 感震ブレーカー を設置しましょう

地震による火災の5割以上は電気が原因※。「感震ブレーカー」は、震度5強相当の揺れを感じると電気が自動的に止まり、火災を防止することができます。

※「2011年東日本大震災火災等調査報告書」による

#### 【製品例】

各製品タイプの特徴を確認し、適切に選びましょう。



分電盤タイプ(後付型)



簡易タイプ



費用:約2万円  
※電気工事が必要

費用:約2~4千円程度  
※電気工事が不要で  
ホームセンター等でも購入可



### ▽生活再建のためのまとめた資金▽

#### 地震保険の加入 を検討しましょう!

地震、噴火またはこれらによる津波を原因とする  
損害(火災・損壊・埋没・流失)を補償します。



#### 東日本大震災の時 地震保険に入っていた

(全損時に)受け取ることができたのは

公的支援金等 + 地震保険金

約 1,900 万円

(保険金額:建物1,000万円、家財500万円)

#### 東日本大震災の時 地震保険に入っていなかった

受け取ることができたのは

公的支援金等

約 400 万円

出典:地震保険特設サイト

その差 約 1,500 万円



## 日頃の備え

### ハザードマップの確認

身の回りでどんな災害が起こりそうか確認しておく。



### 身近な避難所・避難場所を知っておく

自宅・会社・スーパーなど、普段いる場所と  
避難所までの安全なルートを確認しておく。「全国避難所ガイド」



### 家族の集合場所を決める

さまざまな災害、発生時間を考え定して3か所程度決める。

### 災害時の家族との連絡手段 (携帯電話がつながらないとき)

#### ●災害用伝言 ダイヤル「171」

伝言を録音しておくと、自分の電話番号を知っている家族が伝言を聞くことができます。

